特許協力条約に基づく国際出願

願 書

出願人は、この国際出願が特許協力条約に従って処

国際出願番号	受理官庁記入欄 —————
	angum
国際出願日	PCI
(受付印)	受領印

理されることを請求する。 出願人又は代理人の曹類配号 P O 4 9 8 O 5 O O 係望する場合、最大12字) P O 4 9 8 O 5 O O 第1欄 発明の名称 疲労の判定法 第 日 欄 出願人 この欄に記載した者は、発明者でもある。 氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載) キッコーマン株式会社 ファクシミリ番号: KIKKOMAN CORPORATION 〒278-8601 日本国千葉県野田市野田250番地 加入電信番号: 250, Noda, Noda-shi, Chiba 278-8601 JAPAN 出願人登録番号: 000004477 住所 (国名): 日本国 国籍 (国名): 日本国 JAPAN JAPAN この欄に記載した者は、次の すべての指定国 ✓ 米国を除くすべての指定国 米国のみ 追記棚に記載した指定国 指定国についての出願人である: 第 Ⅲ 概 その他の出願人又は発明者 氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載:法人は公式の完全な名称を記載:あて名は郵便番号及び国名も記載) この棚に記載した者は 次に該当する: 鈴木 繁哉 SUZUKI Shigeya 出願人のみである。 〒278-8601 日本国千葉県野田市野田250番地 キッコーマン株式会社内 出願人及び発明者である。 c/o KIKKOMAN CORPORATION. 発明者のみである。 250, Noda, Noda-shi, Chiba 278-8601 JAPAN (ここにレ印を付したときは、 以下に記入しないこと) 出願人登録番号: 国籍 (国名): 日本国 住所 (国名): 日本国 JAPAN JAPAN この欄に記載した者は、次の ✔ 米国のみ 追記欄に記載した指定国 すべての指定国 米国を除くすべての指定国 指定国についての出願人である: ✔ その他の出願人又は発明者が続葉に記載されている。 第 IV 棚 代理人又は共通の代表者、通知のあて名 ❷ 代理人 次に記載された者は、国際機関において出願人のために行動する: 共通の代表者 氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載) 電話番号: 03-5561-3990 弁理士(10564) 小栗 昌平 OGURI Shohei 弁理士(10547) 本多 弘徳 HONDA Hironori 弁理士(10858) 市川 利光 ICHIKAWA Toshimitsu 弁理士(11510) 高 ファクシミリ番号: 松 猛 TAKAMATSU Takeshi 弁理士(9034) 濱田 百合子 HAMADA Yuriko 03-5561-3995 〒107-6013 日本国東京都港区赤坂一丁目12番32号 アーク森ビル13階 加入電信番号: 栄光特許事務所 Eikoh Patent Office, 13th Floor, ARK Mori Building, 12-32, Akasaka 1-chome, Minato-ku, Tokyo 107-6013 JAPAN 代理人登録番号: 通知のためのあて名:代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載している場合は、レ印を付す。

第Ⅲ 欄の続き その他の	出願人又は発明者	" '				<u> </u>	
	この続葉を使用	用しないとき	は、この用紙を願書	に含む	かないこと。		
〒278-8601 日本国 キッコーマン株式会 c/o KIKKOMAN CO 250, Noda, Noda-sh ^{国籍 (国名):} 日本国 J	· <i>順に記載;法人は公式の完</i> 「ORI Noriaki 千葉県野田市野 社内 RPORATION,	<i>全な名称を記</i> 田 2 5 C	<i>載:あて名は郵便番号及</i> 番地	及び国 4	8 も記載)	次に該当	に記載した者は 当する: 願人のみである。 願人及び発明者である。 明者のみである。 でこににし印を付したときは、 以下に記入しないこと)
この棚に記載した者は、次の 指定国についての出願人である:	すべての指定国		を除くすべての指定国		米国のみ		追記棚に記載した指定国
	ATSUNE Hiroh 大阪府豊中市刀	iko 艮山元町	4丁目16番	4 C) 5号	次に該当	願人のみである。 願人及び発明者である。 明者のみである。 <i>ここにレ印を付したときは、</i> 以下に記入しないこと)
			,			出願人多	£録番号:
^{国籍 (国名):} 日本国 J A	APAN		住所 (国名): 日	本国	JAP	ΑN	
この棚に記載した者は、次の 指定国についての出願人である:	すべての指定国	米国	を除くすべての指定国	6	米国のみ		追記欄に記載した指定国
						上 出版	原人のみである。 原人及び発明者である。 明者のみである。 こ <i>こにレ印を付したときは、</i> <i>以下に配入しないこと)</i>
国籍 <i>(国名)</i> :			住所 <i>(国名)</i> :				
この棚に記載した者は、次の 指定国についての出願人である:	すべての指定国		を除くすべての指定国		米国のみ		追記欄に記載した指定国
氏名(名称)及びあて名: <i>(姓・名の)</i>	PR- 60制,在人员公式心元金	医坏石韧化抗糖	れ、必(石は野便審号及)	少国名	も。高に暮む	次に該当出願出願	頂人のみである。 頂人及び発明者である。 引者のみである。 ここに <i>レ印を付したときは、</i> 〈下に記入しないこと〉
国籍 (国名):			住所 (国名):				
この棚に記載した者は、次の 指定国についての出願人である:	すべての指定国	米国	を除くすべての指定国		米国のみ	[追記棚に記載した指定国
その他の出願人又は発明者が他の	焼葉に記載されている。				-		
式PCT/RO/101 (続葉) (20	0 4 年 1 月版)						

第V欄 国の指定					
類の保護を求め、及び しかしながら、以下の □ DE ドイツについ □ KR 韓国について □ RU ロシアについ (上記のチェック欄は、 ることを目的に、当該	该当する場合には広域と国F 国については指定をせず、さいは指定をしない は指定をしないいては指定をしないいては指定をしない では指定をしない それらの国々の国内法令に 国の指定を除外するときにも	内特許の両方を求める国際出願とな その国の国内保護を求めない。 こ基づき、国際出願が主張する優先	る。 権主張の基礎となる先の ったん除外した指定は、	約国を指定し、取得しうるあらゆる種 国内出願の効果が消滅することを避け それを変更することはできない。これ	
第 VI 欄 優先権主					
以下の先の出願に基づく 先の出願日	大優先権を土張する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1			
) July Hay H	先の出願			
(日. 月. 年)		国内出願:パリ条約同盟国名又は WTO加盟国名	広域出願: * 広域官庁	名 国際出願:受理官庁名	
04.08.03	特願2003- 285957	日本国JAPAN			
(2)					
(3)					
他の優先権の主	L 張(先の出願)が追記欄に飢	 記載されている。			
ことを、受理官庁(日本国) すべて *先の出願がARIPO出。	特許庁の長官)に対して請求す 憂先権(1) 優先権(る 2) 優先権(3) その。 !願を行った工業所有権の保護のためのパ	他は追記欄参照	の認証謄本を作成し国際事務局へ送付する 関 <i>易機関の加盟国の少なくとも1ヶ国を</i>	
第 VII 欄 国際調査					
国際調査機関(記載。)	ISA)の選択(2	以上の国際調査機関が国際調査を実	尾施することが可能な場 行	合、いずれかを選択し二文字コードを	
ISA/JP 先の調査結果の <i>出願日(日、月</i>		査の照会(先の調査が、国際調 出願番号	査機関によって既に実施 国名(又は広は		
第 VIII 欄 申立て					
この出願は以下の申立	てを含む。(下記の該当す	る欄をチェックし、右にそれぞれの	0申立て数を記載)	申立て数	
第 VIII 欄(i)	発明者の特定に	関する申立て		:	
第 VIII 欄(ii)	出願し及び特許 出願人の資格に	を与えられる国際出願E 関する申立て	日における	:	
算 VIII 欄(iii	先の出願の優先 出願人の資格に	権を主張する国際出願E 関する申立て	日における	:	
第 VIII 檛(iv)	発明者である旨 (米国を指定国			· :	
第 VIII 欄(v)	不利にならない 立て	開示又は新規性喪失の例	別外に関する申	:	

第IX欄 照合欄;出願の言語		
この国際出願は次のものを含む。 (a) 紙形式での枚数 願書(申立てを含む) 4 枚 明細書(配列表または配列表に関連するテーブルを除く) 1 1 枚 請求の範囲 1 枚 要約書 1 枚 図面 3 枚 小 計 2 0 枚 配列表に関連するテーブル か に列表に関連するテーブル が な な	この国際出願には、以下にチェックしたものが添付されている。 1.	数 :
	7. 国際出願の翻訳文(翻訳に使用した言語名を記載する): 8.	
1. 国際出願として提出された穆類の実際の受理の日	受理官庁記入欄 2. 図面	
3. 国際出願として提出された母類を補完する鲁面又は図 その後期間内に受理されたものの実際の受理の日(訂)		&
4. 特許協力条約第11条(2)に基づく必要な補完の期 5. 出願人により特定された ISA/JP	間内の受理の日	
国際調査機関 ISA/JP	L」関査用写しを送付していない。 	